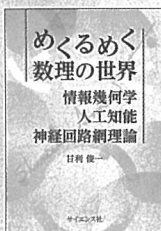


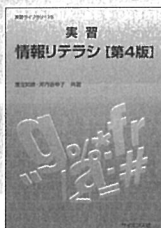
サイエンス社 近刊・新刊のご案内



めくるめく数理の世界——情報幾何学・人工知能・神経回路網理論

甘利俊一著 定価3190円

激動の時代を生きた著者が65年を超える研究生生活を振り返り、その時々時代の背景と考究・情熱を独白的に綴った一冊。



実習情報リテラシ [第4版]

重定如彦・河内谷幸子共著 定価2200円

まずはWindows11の基本操作やコンピュータの基本概念、インターネット、メディアリテラシ、生成AIについて説明し、その後にOffice2021による文書作成、表計算、プレゼンテーションを解説したテキスト。章毎の演習問題で一層の理解が得られる。



データ科学入門Ⅳ

写像とグラフによる統一的体系化——変数/定数の観測可能性の視点から

松嶋敏泰監修 早稲田大学データ科学教育チーム著 予価2000円

クラスタリングや主成分分析を取り扱い、それらをデータ生成観測メカニズムの視点から再考し、そのグラフ表現を導入している。最後に、データ科学の統一的体系化を目指してきたⅠ～Ⅳ巻で扱った内容を、意思決定写像やデータ生成観測メカニズムグラフにより総括した。



データサイエンティストのための データベース基礎

増永良文著 定価2310円

企業がデータ中心の組織に変革していくなかで、データサイエンティストに求められる、データベースに関する知識や仕組み・機能への理解を深めることができるテキスト。

数理工学社 新刊のご案内 発売：サイエンス社



理工系のための 微分積分

牛島邦晴著 定価1760円

本書は理工系の学生を対象に、微分積分を演習形式で解説した入門書。例題と問題を多く配置して計算力を身につけられるよう工夫。講義で特に質問が多かった内容を中心に平易な解説を心がけた好個の教科・参考書。



寺子屋式 力学講義

基本数式の読み方を伝授

北 孝文著 定価2420円

本書は理工系の初学者を対象とした入門書。江戸時代の寺子屋での漢文の学習を踏襲し、ニュートンの運動方程式を日本語の文として読むことで直観的なイメージを持ち、力学の本質を明瞭に理解できるよう配慮した。



機械振動学 [第2版]

佐伯暢人・小松崎俊彦・岩田佳雄共著 定価2860円

刊行以来好評を得てきた大学、高専の機械系学生向けテキストの第2版。機械振動分野の基礎的事項を網羅するよう解説。また改訂にあたり、実際の機械構造物をイメージしながら振動問題に取り組めるように図をさらに充実させた。